

Registered Utility Model No. 59-138920

"Keyboard Storage Structure"

[Claim]

A keyboard storage structure, characterized by having a keyboard configured so as to be storable in a drawer-type storage compartment provided on an underside of an electronic display unit, said keyboard being electrically connected by an extensible cord attached to a rear edge thereof, and further, said keyboard being configured so as to be positioned in front of said electronic display unit when extracted from said storage compartment by an elastically introduced retaining means without coming loose from a slide member of said storage compartment.

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭59—138920

⑪ Int. Cl.<sup>3</sup>  
G 06 F 1/00  
3/02

識別記号  
1 0 1

庁内整理番号  
Z 6913—5B  
7010—5B

⑬ 公開 昭和59年(1984)9月17日

審査請求 有

(全 2 頁)

⑭ キーボード収納構造

川崎市中原区上小田中1015番地  
富士通株式会社内

⑮ 実 願 昭58—31436

⑯ 出 願 人 富士通株式会社

⑰ 出 願 昭58(1983)3月4日

川崎市中原区上小田中1015番地

⑱ 考 案 者 川道武継

⑲ 代 理 人 弁理士 松岡宏四郎

⑳ 実用新案登録請求の範囲

キーボードが電子表示部の筐体の下部に構成された収納庫に引出型に収納可能に構成されてなり、該キーボードの後端面に装着された伸縮自在なゴードにて電気的に接続され、かつ該キーボードを前記収納庫より引出した場合に弾性的に嵌入する係止手段により該収納庫のスライド部材と外れることなく前記電子表示部の前方に載置されるよう構成されてなることを特徴とするキーボード収納

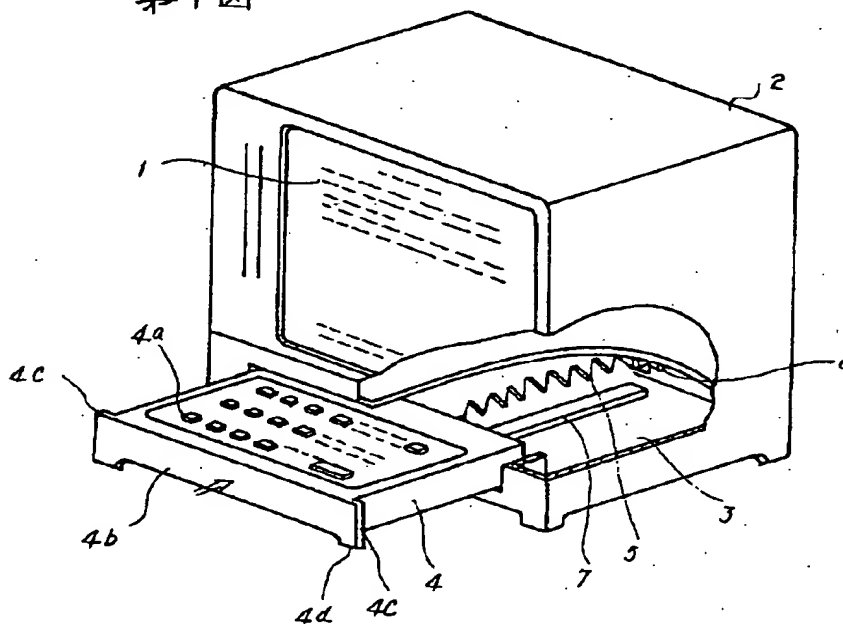
構造。

図面の簡単な説明

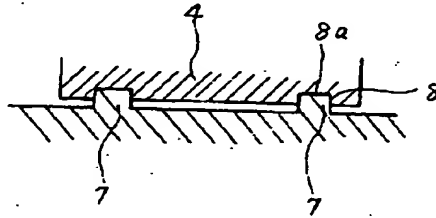
第1図は本考案の一実施例の斜視図、第2図はスライド部を示す正面断面図、第3図は係止手段を示すスライド部の側断面図である。

図中1は電子表示部、2は筐体、3は収納庫、4はキーボード、5はスパイラルコード、7はガイドレール、8はガイド溝、9は凹部、10は板ばね、11は凹溝を示す。

第1図



第2図



第3図

